

第7回特別展

鳥居龍藏の見た北方民族

1994年2月1日(火)―3月8日(火)

主催 北海道立北方民族博物館
出品協力 国立民族学博物館
協力 東京大学総合研究資料館
鳥居龍次郎氏、大塚和義氏



開館時間 9時30分～16時30分

休館日 月曜日、2月15日

特別展観覧料

一般	高校生・大学生	小学生・中学生
250 (200) 円	80 (50) 円	50 (30) 円

※カッコ内は10人以上の団体の場合



北海道立北方民族博物館

Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093 北海道網走市字潮見313-1

☎0152-45-3888

鳥居龍藏と北方諸民族

徳島県出身の鳥居龍藏（1870～1953）は、東アジアにおける民族学、自然人類学、考古学研究の開拓者であり、わが国のこれら学問分野の基礎をつくった先覚者と位置づけられています。北方地域の民族学についても、1899（明治32）年の千島調査をはじめ、その後の南北サハリン、アムール川流域調査、さらに数次にわたる東部シベリア、中国東北部、モンゴル地域の精力的な調査を行なうなど大きな足跡を残しており、これら鳥居の研究業績は今日なお貴重かつ重要な視点、情報を与えています。

今回の特別展は、これら19世紀末から1920年代の調査で収集された衣食住、生業、精神文化などにかかわる資料140点の展示をとおして、鳥居龍藏のみた北方民族文化を紹介します。



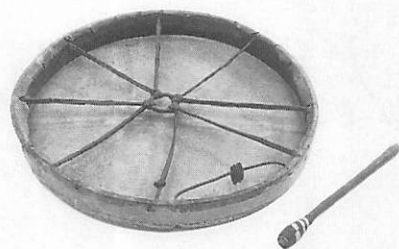
カンジキ／色丹島（アイヌ）



煙草入れ／サハリン東海岸（ウイльта）



白樺製容器／アムール川下流域（ナーナイ）



太鼓／中国吉林省（マンチュウ）

平成5年度第2回講演会

『鳥居龍藏一人と研究』

講師 国立民族学博物館教授 大塚和義氏
平成6年2月13日(日) 午後2時から

平成5年度第5回講座

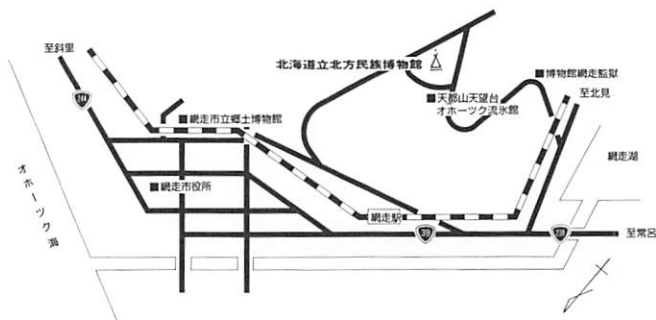
『オホーツク文化をめぐる東アジア地域の交流関係』

講師 北海道大学助手 天野哲也氏
平成6年2月27日(日) 午後2時から

入場無料 参加希望の方は電話でお申し込みください。

表写真 上：千島アイヌの帯（国立民族学博物館提供）

下：千島アイヌの竪穴住居（東京大学総合研究資料館提供）



北海道立北方民族博物館
Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093 北海道網走市字潮見313-1

☎ 0152-45-3888